



尚志育英

教育目標

- 心身の健康
- 知性の伸長
- 人格の尊重

令和3年度 第3号 (令和3年11月発行)

〒989-5351 宮城県栗原市栗駒中野愛宕下 1-3

TEL : 0228-45-2266

FAX : 0228-45-2267

Email : iwagasakikou@od.myswan.ed.jp

HP : <https://iwagasakikou.myswan.ed.jp>

岩ヶ崎高校は、建学の精神「尚志育英」(志の高い若者を育てる)のもと、調和ある人間形成を目指して、知識や技能の習得はもちろん、様々な行事を通じて多角的な視点を養い、知性や情操を育てていきます。



学校 HP

創立80周年記念式典・記念講演会

記念式典



11月5日(金)午後1時、体育館に於いて創立80周年記念式典が挙行されました。宮城県教育庁遠藤浩副教育長、栗原市佐藤克彦副市長、歴代校長及び同窓会長、市内県立学校長を来賓に迎え、厳かに執り行われました。校長は式辞の中で昭和16年4月「岩ヶ崎町立岩ヶ崎実科高等女学校」から始まり、様々な変遷を経ながら今日の岩ヶ崎高等学校があること。本校の建学の精神「尚志育英(しょうしいくえい)」を踏まえ、時代や生徒の変化を見据え、地域の期待に応えられる学校づくりを推進していきたいと述べられました。遠藤浩副教育長からは「卒業生は13,400名を超え、県内のみならず国内外の様々な分野で活躍されていること。地域に根ざす学校として新たな伝統を積み重ねてほしい」と祝辞をいただきました。

生徒代表挨拶で菅原大河生徒会長(栗駒中出身)は「『尚志育英』の建学の精神を守り、80年という長い歴史の中で築き上げられてきた伝統を継承していく大切さ。加えて、諸先輩方から託された思いや願いを背負いながら今を過ごすこと。さらには、自分たちができることを考え実行し、岩ヶ崎高等学校の新たな歴史を刻んでいくこと。未来へ岩ヶ崎高等学校をつないでいくことが私たちの使命です」と語り、決意を新たにしました。

記念講演会



記念式典後、フォトジャーナリスト安田菜津紀さんの記念講演会が実施されました。16歳の時「国境なき子どもたち」の友情レポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子供達とふれあったことを機に、現在、東南アジア・中東・アフリカ・日本国内で難民や貧困の取材を進めていること。東日本大震災以降は岩手県陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けていることなどをお話されました。生徒御礼の言葉で五十嵐唯帆生徒会副会長(栗駒中出身)は「罪のない子供達が戦争で傷ついている現実を教えていただき衝撃を受けた。自分に何ができるかを考えていきたい」と述べるなど有意義な講演会でした。

岩高祭開催

岩高3大行事

The sky is infinity ～無限の可能性～

8月27日(金)コロナ禍の中、一般公開は中止になり校内発表のみで岩高祭が開催されました。前夜祭やステージ発表はICTを活用した録画とリモートのハイブリットで行われました。文化部の発表、各クラスの展示発表、有志団体の発表共に工夫を凝らした発表となりました。



1年生 地域清掃活動について

10月5日(火)LHRの時間、1年生全員で日頃お世話になっている上野行政地区の清掃活動を行いました。1時間という短い時間でしたが、秋晴れの中、清々しい汗を流しました。



令和4年度実施部活動について

部活動再編により令和4年度の部活動は以下のとおりになりますのでお知らせします。

1 運動部

硬式野球部(男), バスケットボール部(男), 剣道部(男), バレーボール部(女), 卓球部(男女), ソフトテニス部(男女), 陸上競技部(男女)

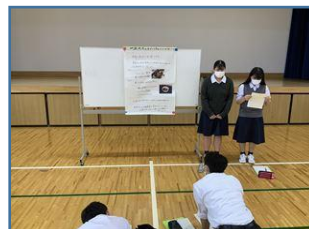
2 文化部(すべて男女)

科学部, 吹奏楽部, 美術部, 軽音楽部

2年生「栗原魅力化プロジェクト」発表会

9月30日(木)体育館に於いて、「栗原魅力化プロジェクト」発表会がおこなわれました。「地域課題の解決に向けて行動し、栗原の魅力を外部にわかりやすく伝える」をテーマに設定し夏休み期間中、各グループがフィールドワークを通して地域探究をおこないました。

その成果をグループ毎にポスター形式で発表しました。お互いに他グループの発表を聞くことで、自分達の探究の振り返りを行うことができました。



健康強歩大会開催

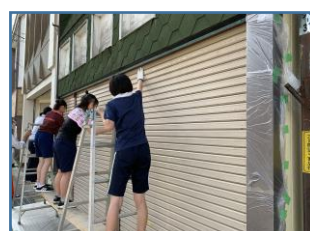
岩高3大行事

10月15日(金)穏やかな秋晴れのもと、40年を超えて続く伝統行事、健康強歩大会が開催されました。紅葉が深まりつつある岩ヶ崎、鶯沢管内22kmを参加生徒全員が6時間の制限時間内で完歩することができました。保護者や地域の皆様から「頑張って」の声援をいただき、ゴール後はPTAの方々企画「お楽しみ抽選会」で多に盛り上がりました。



六日町通りシャッターアート制作

美術部員と有志21名が栗駒六日町通り商店街の空き店舗のシャッターを日本の伝統色で彩るアートに取り組みました。買い物客や観光客に楽しんでもらおうと「地域おこし協力隊」が企画し、10店舗ほどに「乙女色」や「紅梅色」など6色の塗料を塗りました。ぜひ、六日町通り商店街を散策してみてください。



【お知らせ】学校の行事や取り組みなど日々更新しておりますので本校ホームページからもご覧下さい。